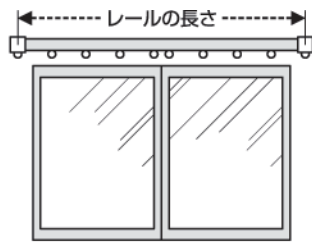


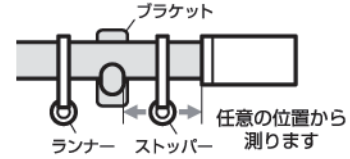
カーテンの採寸方法

W (横幅)



この位置から測ります
カーテンレール
ランナー ストッパー

装飾レールでストッパーが固定されていない場合は、ブラケットより外側の任意の位置で採寸を行ってください。

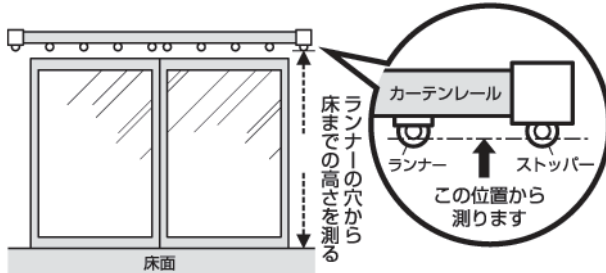


カーテン仕上がり巾(W)=レール長さ×1.05

カーテンレールの長さを測り、レール長さの約3～5%程度のゆとりを加えたものが仕上がり巾(W)となります。

H (丈)

掃き出し窓 (窓が床面まである窓) の場合



カーテンレールのランナー (カーテンをひっかける穴) から床までの長さを測り、床につかないよう1cmほど短くします。

ドレープカーテン (厚手のカーテン)・レースカーテン (薄手のカーテン) を二重にかけるケースが多いので下記のような計算をして下さい。

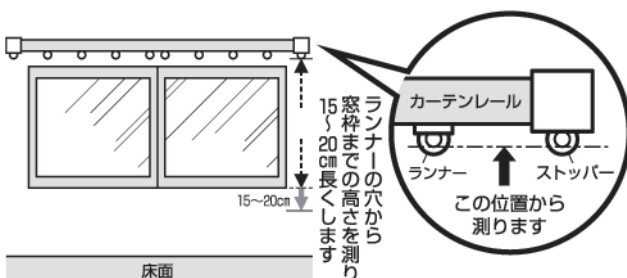
ドレープカーテン：マイナス1cm程度。

レースカーテン：マイナス2cm程度

注 装飾レールと機能レールのダブル付の場合、ドレープ・レースの高さが異なる場合があります。

ドレープ・レースそれぞれの長さを上記方法により計算する必要があります。

腰高窓 (腰くらいまでの高さの窓) の場合



ランナーより窓枠の下まで測ります。枠の下までの長さには+10～20cmしたものが仕上がり丈(H)となります。窓下に家具を置かれる場合等、お好みで長さをお決め下さい。

同様に二重でかける場合はレースカーテンはドレープカーテンのHより1cm短くします。

注 装飾レールと機能レールのダブル付の場合、ドレープ・レースの高さが異なる場合があります。

ドレープ・レースそれぞれの長さを上記方法により計算する必要があります。